



三重大大学附属図書館報「学塔」 Autumn 2017

特集 ロビーで
展示・資料を展示From Students
標本サークル「第一回展示会」
写真部「6月部展」開催ここから広げよう
各学部先生からのオススメ本
News!
秋の文献検索講習会を開催します!ブックロウのPick Upコーナー!!!
オープンライブラリー開催報告
データベース講習会開催報告 (SciFinder)
閲覧席での水分補給について (試験運用)

特集!! ロビーで展示・資料を展示

From Students

標本サークル「第一回展示会」

昨年度にサークルを発足して以来、初の対外向けイベントとなった第一回展示会(4月14日～5月11日)では、学部1、2年生を中心として多くの方に私たちが作製した生物標本を見ていただくことができました。思った以上に美しかった、初めて知った生物がいたとの声もあり、生物の魅力を少しでも伝えられたことを嬉しく思います。また他の標本も見たい、大学内に博物館が欲しいなど今後の活動に期待して下さる方も見え、ますます励みとなりました。サークル2年目となる今年度は活動頻度や範囲を拡大し、様々な生物を扱っていきたいと思います。新入部員もまだまだ募集しておりますので、興味のある方はお気軽にご連絡ください。

Twitter

@BioRe_mie

E-mail

biorecord_mie@yahoo.co.jp



写真部「6月部展」開催

去る6月16日～23日、附属図書館1階の玄関ホールにおいて三重大写真部が「6月部展」を行いました。この展示会は新入部員が初めて写真を展示する場でもあり、今年もフィルムカメラで撮られたモノクロ写真が多数並びました。また、二年生以上の部員もそれぞれの個性を感じられる作品を展示しました。前回からの成長を感じていただけたでしょうか。

今回はテーマフリーの展示であったため、様々なジャンルの写真がありました。図書館という静かな環境で開催したことで、多くの方に写真をじっくり楽しんでいただけていれば幸いです。



ポスター展「#Herelstand」

2017年5月9日～29日、ポスター展「#Herelstand 我ここに立つーマルティン・ルター、宗教改革とそれがもたらしたもの」を、大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、三重大学人文学部ドイツ語ドイツ文学系主催で開催しました。宗教改革500年を記念して全国巡回されているもので、三重大が全国で2番目の開催です。ルターの生涯や時代背景、宗教改革の中身が豊富なイラストや写真をまじえた30枚のポスターで紹介され、見ごたえのある展示が好評でした。また期間中、ドイツ語ドイツ文学系教室にご協力いただき宗教改革に関する図書館所蔵図書20冊のミニ展示も併せて行いました。

図書館ロビーでは、学生の皆さんのクラブ活動の成果や、研究に関する展示が開催できることをご存じですか?ぜひご利用ください。詳細については、附属図書館HP → ご利用案内 → よくある質問をご覧ください。図書館カウンターにおたずねください。



News! 秋の文献検索講習会を開催します!

レポート作成、卒業論文作成にも役立つ詳しい文献検索実習ができますので、ぜひご参加下さい。国内文献検索ツールCiNiiなどを使って実習します。国内文献検索コース/海外文献検索コースがあります。また、外部トレーナーによるWeb of Science講習会もありますので、是非ご参加下さい。

	10/24(火)	10/25(水)	10/26(木)	10/27(金)
10:30～12:00			Web of Science and EndNote	国内
13:00～14:30	国内+海外(理系)	国内	Web of Science and EndNote	国内+海外(理系)
16:20～17:50	国内	国内+海外(文系)		

国内	CiNii Articlesを使って国内文献の入手方法を学びます(文系・理系共)	国内+海外(文系)	国内文献に加え、機関リポジトリ等で公開されている海外文献の入手方法を学びます
国内+海外(理系)	CiNii Articlesを使った国内文献の入手方法に加え、Web of Scienceを使って海外文献の入手方法を学びます	Web of Science and EndNote	外部講師を招いて、海外文献検索データベースWeb of Science、文献管理ツールEndNoteを詳しく学びます

ご存知ですか? 論文作成のための特別貸出

特別貸出(論文作成)・・・3ヶ月の長期貸出可

貸出冊数: 学生10冊以内/院生20冊以内(通常の貸出図書に含む)

*対象: 院生や卒業研究中である学部最終学年の学生

*対象の図書: 論文作成に使用する図書限定

*申込: 図書館カウンターで(自動貸出返却装置では、手続き不可。)

電子ブックトライアルを実施予定 ～4万タイトル利用可～

電子ブックMaruzen eBook Libraryをご利用頂いていますか?24時間いつでもパソコン・スマホから利用できる便利な電子ブックを利用しませんか? 10～12月にかけて、約4万冊が利用できるトライアルを実施予定です。アクセス▶<https://elib.maruzen.co.jp>

ブックロウのPickupコーナー

図書館のホームページ
<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>
から Check it out !!



オープンライブラリー開催報告

8月8日から10日にかけて、大学のオープンキャンパスに合わせて「オープンライブラリー」を開催しました。玄関ホールで附属図書館を紹介したスライドショーをご覧いただいたり、自由に図書館の様子を見学していただいたり、見学ツアーを開催しました。約1300名の皆さんにご来館いただきました。高校の図書館と違って、専門的な本がたくさん置いてあったり、ラーニングコモンズ等勉強するスペースや施設が整っていることや、静かな部屋と共有スペースが分かれていることに興味を持たれた方がいらっしゃいました。

図書館内の
面白かった場所

アンケート結果

① 開架図書

② 参考図書コーナー

③ リフレッシュコーナー

の人気順になりました!!

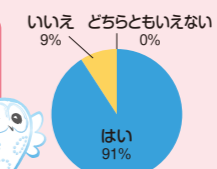
データベース講習会開催報告 (SciFinder)

5月31日に「SciFinder講習会」を外部より講師を招いて行いました。参加された方より、「何となく使っていましたが、良く分かりました。」「取付けにくいイメージが変わりました。」などの感想が寄せられました。SciFinder講習会をご希望される方は、参考調査カウンター又は、リテラシー担当までお申込下さい。ゼミやグループ単位での講習会の申し込みは随時承っています。詳細は、附属図書館Webページをご参照ください。

●SciFinderを利用したい方は…

図書館HP → データベース → データベース一覧 → 海外文献検索データベース一覧 → SciFinder からアクセス

SciFinderは
今後の学習・研究に
役立ちそうですか?
(講習会アンケートより)



SciFinder (サイファインダー)とは

化学および化学技術関連分野の1808年以降の世界中の約1万誌の雑誌や、56カ国、5国際機関の特許から集めた、科学文献・特許情報を集めたデータベースです。文献のタイトルや、著者名、抄録などの情報を検索できます。物質科学の情報検索には必須のDBです。

※図書館HPからは、その他様々なデータベースが利用できます

閲覧席での水分補給について (試験運用)

図書館では、7月28日より、閲覧席での水分補給について、試験的な運用を開始しました。

1～3F閲覧席、PCコーナーに限り、密閉できる蓋つきの水筒やペットボトル等を飲むことができます。密閉できないストロー付の紙パック・缶等は、これまで通り館内持ち込みNGです(アメニティコーナーをご利用下さい。)資料を濡らさないように、ご注意ください。万一こぼした時は、直ちに図書館スタッフに申し出て下さい。





ここから広げよう!!各学部の先生からのオススメ本

READING LIST



人文学部 吉丸雄哉 先生



表章 著
『昭和の創作「伊賀親世系譜」：
梅原猛の挑発に込めて』

ペリカン社、2010年9月出版
【所在】図・開架・図書
【請求記号】773/O63

能楽師親阿弥が伊賀出身で、かつ楠木正成の甥とする伊賀親世系譜という史料がある。親阿弥は大和出身説が有力だが、それは梅原猛をはじめとする親阿弥の伊賀出身説の拠りどころとなっていた。本書は能楽研究者の表章が当該史料が創作であることを精緻な考察により証明したもの。世間で「フェイク」の溢れる現在、史料に向き合う姿勢や考え方は史学を学ぶもの以外にも参考になるだろう。

医学部 谷村晋 先生

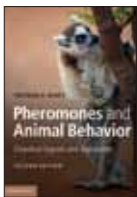


奥村晴彦・黒木祐介 著
『LaTeX2ε 美文書 作成入門
改訂第7版』

技術評論社、2017年1月出版
【所在】図・開架・図書
【請求記号】007.6/O55

LaTeXは組版システムであるのと同時に、学生が学ぶべき論文記述言語として普及している。その日本語LaTeXの神様が他にもない三重大にいらっしやる。三重大の学生は何と幸せなのだろう。LaTeXを初めて使ってみる学生にとってデファクトスタンダードとなっている入門書が、この神様の著作であり、LaTeXを使って論文を執筆する可能性がある学生には必携の書である。

生物資源学部 山田佳廣 先生



Tristram D. Wyatt 著
『Pheromones and animal behavior:
chemical signals and signatures, 2nd ed.』

Cambridge University Press, c2014
【所在】図・開架・図書
【請求記号】481.5/W98

フェロモンの研究はここ数十年の間に大きな進歩を遂げた。この本はフェロモンを巡る話題を集大成したもので、扱っている生物も、昆虫、魚、鳥、哺乳類等幅広い。最近の研究成果が満載されていて、人のフェロモンについても詳しく述べられている。残念ながら、最近の研究を盛込んだ日本語のフェロモンの総説はなく、フェロモン研究の最前線を知りたい人には格好の本である。

教育学部 松本昭彦 先生

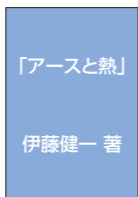


山本淳子 著
『私が源氏物語を書いたわけ
—紫式部ひとり語り—』

角川学芸出版、2011年10月出版
【所在】図・開架・図書
【請求記号】910.23/Y31

平安女流文学の研究者である著者が、紫式部の「ひとり語り」、つまり一人称での独白というスタイルで、夫宣孝亡き後、『源氏物語』を書き、藤原彰子の女房として自らの居場所・存在意義を見つけて行く、紫式部の「心の伝記」を綴ったもの。『紫式部日記』や『紫式部集』を資料に用い、学術性と文学性を併せ持つ好著。特に、「身」と「世」の相関への洞察や、一条天皇・弟惟規の辞世歌への理解を表白する部分は、本書の白眉。

工学部 小林正 先生



伊藤健一 著
『アースと熱：こうすれば電子回路の
故障は防げる』

日刊工業新聞社、1973年6月出版
【所在】図・開架・図書
【請求記号】549.1/I89

私が高校生の時、本屋さんで見つけた電気電子回路の本である。ただし、内容は、仕様通りの性能が出てかつ故障しない装置の作り方である。紙の上では成立立っている、いざ作ってみると思い通りにはいかない。その解決策が書かれている。アースシリースとしてこの他にも多数出ている名著である。しかし、今は図書館でしか読めないようであるので、今のうちに読んで頂きたい。※現在は絶版になっており、書店でも販売していません。

教養教育機構 赤岩隆 先生



ニーチェ[著]：竹山道雄 訳
『善悪の彼岸』(新潮文庫刊)

新潮社、1954年出版
【所在】図・開架・PB
【請求記号】134.922/N

若いころには哲学に興味を持ち、無謀にも予備知識もなくそれを読み始めたりするものである。そうした際、かつて人気があったのがニーチェである。結果は、およそなにが書いてあるのか理解できず、途中で投げ出したりしてしまうものだが、理解できないものをあえて読むという行為は、真に無駄だろうか。いずれにしろ、無謀さなくして学問に先はない。そのことを教えてくれる貴重な本である。

特集!!

ロビーで展示・資料を展示

所蔵資料展示「教科書にのる有名古典」

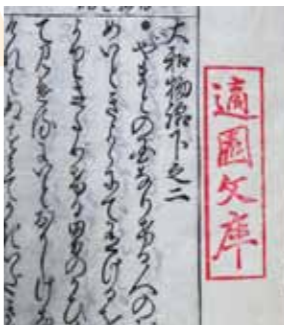
2017年6月19日～8月10日に所蔵資料展示「教科書にのる有名古典」を附属図書館玄関ホールで開催しました。

三重大では、前身の三重師範学校・三重農林専門学校から引き継いだ本を母体に和本1000点・漢籍300部を所蔵しています。これらの貴重書の調査を進めています。成果を元に平成25年度からテーマごとの展示・公開を行っており、今回が9回目となります。附属図書館所蔵の貴重資料のうち日本古典文学に関するものを14点選んで公開しました。

単なる古典文学の紹介ではなく、中学校と高校の教科書に収録されている作品を対象としました。「伊勢物語拾穂抄」「大和物語」「源氏物語湖月抄」「源氏物語評釈語釈余釈」「栄花物語抄」「大鏡」「平家物語」といった物語文学、「土佐日記考証」「土佐日記俚言解」「十六夜日記残月抄」といった日記文学、「枕草子読本」「鉄槌」(徒然草注釈書)といった随筆、「十訓抄」「沙石集」といった説話文学のうち、教科書によく載る箇所を開いて、教科書の引用パネルと並べて展示しました。また実際の国語教科書を用意し、教科書を手に取ってすべての展示作品と対照できるようにいたしました。

展示には附属図書館研究開発室兼務室員吉丸雄哉先生(人文学部准教授)、人文社会科学系大学院生樗木宏成さん・出口真由さんにご協力いただきました。

展示資料のうち蔵書印に適園文庫とある書籍は三重大学教育学部の前身である三重県師範学校教諭であった阿保友一郎先生の旧蔵書です。阿保先生が三重大に残してくれた財産だといえるでしょう。三重大学附属図書館は過去の遺産を大事にし、また未来につなげたいと思っています。



適園文庫 蔵書印

これまでの所蔵資料展示目録は下記サイトからご覧いただけます。



企画展示いろいろ

テーマに沿った本を館内に展示しています。

●「実は面白い古典」(6月19日～11月2日)

上記の所蔵資料展示と同時に、図書館1階エレベーター前では「実は面白い古典」と題して、現代語訳や英訳、注釈、あるいは古典をモチーフにした小説などの関連図書展示を行いました。「源氏物語」や「枕草子」など、誰もが一度はふれたことのある有名古典を中心に、現代語訳や解説付きで初心者にも読みやすく、堅苦しいと思われがちな古典の世界をより身近に感じ、興味をもってもらえるような本を集めました。「古典には興味が...」という人も手に取りやすいような、文庫本を中心にそろえています。



●「ハロウィン&死者の日」(10月2日～11月2日)

近年アメリカをはじめ日本においても大衆的行事となった「ハロウィン」。そして、ちょうどハロウィンと同じ時期にラテンアメリカ諸国で盛り上がりを見せる伝統行事「死者の日」。今回の展示では、世界の文化や伝統に触れていただくことを目的に、この2つの行事の起源や歴史、そしてそこに潜む心性に迫ります。所蔵図書をはじめ、多数の現地写真や実際に現地で使用される雑貨なども併せて、1階エレベーター前で展示しています。ぜひご覧ください。また、今後もいろいろなテーマで所蔵資料の展示を行う予定です。お楽しみに。



貸出ランキング

を確認できます!!

図書館HP→オンライン申し込み→WEBサービス(Myポータル)へログイン→貸出ランキングで、学部別、月別の貸出ランキングを見ることができます。どんな本が人気があるのか確認しませんか?

7月の貸出
ランキング1位

『単位のしくみ』高田誠二著 ナツメ社

『「単位」の本質:単位がわかれば相対論がわかる』潮秀樹著 技術評論社 など (2017年7月分:学内限定)